

歴女旅

偉人編

南方熊楠



和歌山生まれの知の巨人 南方熊楠。

人並みはずれた記憶力と観察力。数カ国語を話し、大英博物館に従事した経験もある南方熊楠。各地で発見、採集した菌類などに関する論文は、科学雑誌「ネイチャー」などにも掲載された。40歳前からは田辺市に住み、神社合祀令による森林の伐採に反対する環境活動を行い、熊野の自然を守った偉人でもある。



スポット

南方熊楠顕彰館・旧邸



南方熊楠邸は熊楠が亡くなるまでの半生を過ごし、研究の拠点でもあった。その旧邸に隣接する南方熊楠顕彰館は、熊楠の生涯や文献を紹介・保存している資料館。

和歌山県田辺市中屋敷町
TEL : 0739-26-9909

南方熊楠記念館



白浜にある熊楠の文献や標本類・遺品を保存・展示している施設。屋上からは白浜や神島を望む美しい海の大パノラマが楽しめる。

和歌山県西牟婁郡白浜町
TEL : 0739-42-2872

天神崎



田辺湾の北端にある岬で、日本におけるナショナル・トラスト運動の先駆となった場所。神島と共に南方熊楠が守った自然のひとつだ。

和歌山県田辺市天神崎

神島



田辺湾に浮かぶ照葉樹に覆われた自然豊かな無人島。熊楠は何度もこの島に上陸し生物採集を行い、その重要性を説いて島の自然を守った。熊楠がこの島で昭和天皇にキャラメル箱に入った粘菌標本を献上したことで有名。

和歌山県田辺市新庄町

野中の一方向



世界遺産熊野古道、継桜王子前に生い茂る杉で、全ての枝が熊野那智大社に向かって伸びている。熊楠の働きで残った熊野の自然のひとつ。

和歌山県田辺市中辺路町野中